

教員情報

渡邊 尚孝 (WATANABE Naotaka)	
所属	人間教育学部 教育・心理学科 初等・中等（英語）教育専攻 こども発達コース 大学院 人間科学研究科 心理臨床学専攻 ※臨床心理士 公認心理師
職名	准教授

【学位・業績等】

有する学位	科学修士（カウンセリング研究）
学位取得大学	米国カペラ大学大学院ヒューマンサービス研究科
主な担当科目	（学部）心理学的支援法 （大学院）心理実践演習、心の健康教育に関する理論と実践
専門分野	臨床心理学、コミュニティ心理学、カウンセリング研究
主な研究テーマ	多文化共生教育、セルフヘルプグループ支援
学会・社会活動	（学会） 九州臨床心理学会、九州心理学会、日本ストレスマネジメント学会、日本コミュニティ心理学会、SCRA (Society of Community Research and Action)、日本グローバル人材育成教育学会 （社会活動） ビブリオバトル普及委員会普及委員
主な業績 （教育・研究等）	（論文） ・ “Resource at Hand: A Case Study of Client’s Creativity and Narrative Development”（英文）宮崎学園短期大学研究紀要論文 8 ・ 「子どもの心身の発達を促進する絵本の調べ学習と情報交換による学習の過程—絵本ミニ・ビブリオバトル実践の教育心理学的視点—」 宮崎学園短期大学研究紀要論文 9 ・ 「保育実習生のストレスマネジメント支援に関する基礎調査—POMS2 を用いた実習前後の気分調査とストレスコーピングの変化—」 宮崎学園短期大学研究紀要論文 9 ・ 「短期海外留学の教育効果に関する質的研究——異文化体験の学習過程を示す記述を中心として——」 梅光学院大学子ども未来学研究 12 ・ 「異文化体験学習の過程と行動変容に関する事例研究—JAOS 留学アセスメントのポートフォリオ的活用—」 梅光学院大学子ども未来学研究 13 ・ Pilot Study: Applying the Hard CLIL Approach to an Educational Counseling Class in a Japanese University. (共著・英文) 梅光学院大学論 52 ・ グローバル人材育成における「多文化共生教育」の課題——「障害の文化モデル」とコミュニティの学習過程—— 梅光学院大学子ども未来学研究 14